

笠置キャンプ場に関するアンケート調査 自由記載欄のご意見

(記載文中、漢字変換等、若干の修正を加えさせて頂いております。 ご了承をお願いします。)

1. いこいの館の早期再開_ (60歳～74歳・男性)

2. 特になし_ (75歳以上・男性)

3. 「笠置町内で唯一の集客施設であり、近年知名度や認知度も広まっている訳なので、これを活かして欲しいと思います。」
「公的機関の広報、周知には限界があるため、利用者による自発的な情報発信に視点をシフトする段階なのかもしれません。」
_ (20歳～39歳・男性)

4. 「他のエリアも視野に入れ小規模でアイデアを出してはいかがか！」 「一局集中しすぎかなあと思う。笠置町6区に施設を設けてはいかが！！」_ (60歳～74歳・男性)

5. 特定社会での自然破壊(火又は煙)許されるのか! ※気候災害_ (75歳以上・男性)

6. 温泉施設があれば、もっとキャンプ場に来る人達が多くなると思う

温泉がないのは不便だとよく耳にする!

キャンプ場に町民が行っても信用されない時があり、受付の人の対応(態度も)が悪く気分を害する。

町民だとわかる証明などがあれば気分よく入れるのだが…_ (60歳～74歳・女性)

7. 日帰り温泉とセットする_ (75 歳以上・男性)

8. 駅前がよく写真撮っている方見かける

特に駅まわりの草、駅トイレ、スス 洗面の黒ずみ (荷物置き、子ども台)

もっときれいに掃除すべきだと思う_ (75 歳以上・女性)

9. キャンプ場への出入りに便利になるよう、道路の整備をして欲しい

又、キャンプだけでなく子どもを連れて遊べる設備があれば良いと思う。_ (60 歳～74 歳・男性)

10. 温泉の復活！！

キャンプ利用客が温泉に入ったりサウナの活用が望める_ (40 歳～59 歳・女性)

11. 「町の財源をつかうなかれ (場内の補修費等)」「町の収入に繋がる方策を考える事」「ゴミの持帰りを推進すべき」

「管理を観光協会に委託するので無く、多様な団体と契約し透明な方法にすべき」_ (75 歳以上・男性)

12. 「キャンプだけのキャンプ場であれば地域住民との接点は少ない」「地域住民がもっと行きたくなる環境づくりが必要。

例えば地域を分けて住民が憩える場所にはもっと木陰をつくるべく木を植える必要あり」

「地域住民が自然の形で多く出入りする様になれば、キャンプ客との接点が増えてくるのではないか」

「キャンプに来る客はキャンプをすることにのみ興味があり、他の事 (例えばハイキングやグルメ等々) にはあまり関心をもっていないのではないか」_ (75 歳以上・男性)

1 3. 「人気の多い笠置キャンプ場 現在のキャンプ場を拡張する。河川敷北側の竹藪を刈り取り広げる」
「夜間の警備_警備員 1 名（宿直室を設ける。櫓の高台が良い）」「安心安全のキャンプ場 笠置」_（60 歳～74 歳・男性）

1 4. 今までの税収入がどれくらいあるのかが、全く分からないので TV 放送などで発表してほしい。その推移（月々の）なども分かる様に示して欲しい。どの様に関心を持てば良いのかも分からない。町民全員が小さなことでも、一人一人が協力できることがあればしたい。

（例）花の種から苗を作って、町で飾るなどできれば。明るくないと心も沈むので。除草もしっかりと行って欲しいと思う（公園など）町内の小さな子ども達の心も大切にしておいて欲しいと思う。_（60 歳～74 歳・女性）

1 5. 「町が民間への委託を行い歳入は町へ、支出を民間委託事業として、町が財源のチェック体制を強化すること」
「いこいの館との連携が 1 日も早く整備、運営されることが必要」「笠置キャンプ場の他市町（市民等）への広報（アピール）が必要」「常連客以外の客層への入込客を狙う必要あり」「笠置町内のみならず、他市町に渡っての進入ルート、案内標示看板等が必要」
「回数券等、複数利用者に対しての得点を与える施策はどうか？ cf、3 回以上利用した場合⇒3 回目は半額？ 4 割引？」
「いこいの館を一日も早く修復し、運用する中で、キャンプ場利用者に対しては割引券の発行等の施策」_（60 歳～74 歳・男性）

1 6. 個人が特定できるような設問のアンケートでは意味が無いと思います。
何のために地区を書く？何のために性別を書く？意味を知りたい。_（20 歳～39 歳・その他）

1 7. 問 12 の通り（7）が良いと思う_（60 歳～74 歳・男性）

1 8. 現場に行って見て判断する_（75 歳以上・男性）

19. 「笠置キャンプ場は、京都府の中でも有数の治安が悪いキャンプ場と聞いています。キャンプをしている知人からは、笠置は危ないから行かないと聞きますし、キャンプをしたい友人に笠置をススメル事ありません。

キャンプ場の発展を考えるなら、治安の向上はマストかと。」

「町外資本の参入について考える前に、町内資本のアイデア、発想力、行動力でキャンプ場を有効的に活用できるプランを提案できる頭はあるでしょうか？町内にその頭が無ければ、それ以外に頼る以外に方法は無いと思うので、町内町外にこだわる意味が理解できません。」 _ (40歳～59歳・男性)

20. 温泉資源を活用し、地域内活動との一本化を進め地域の活性化と生活の向上を図るべきと考える

なお、各地区には優れた歴史遺産や観光資源が数多く点在しており、キャンプ場等と連携し、一体として動線を取り込めるような施策を検討すべきと考える _ (75歳以上・未回答)

21. いこいの館を再開し、キャンプ場と連携し一体化した運営をめざしたらどうか _ (60歳～74歳・男性)

22. 草刈りは早急に対応願います (少し早く実施) _ (60歳～74歳・男性)

23. 笠置キャンプ場の利用者の増加により、交通渋滞や騒音そしてトラブルにより生活環境が悪化し、利用者のゴミ処理代やし尿処理代が町民の負担となっており、町民のメリットが何も無い、今は、笠置町にとって唯一のお金を稼げる場ですので、清掃協力金を町の収入となる取組を進めるべきであり、町民の負担が解消できないのであれば、河原を精査し町民の負担を無くすよう強く望みます。 _ (60歳～74歳・未回答)

24. 分からない _ (75歳以上・男性)

25. 笠置温泉に変わる施設が必要である。夏は汗を流せ、冬は暖かくなるようなシャワーやサウナのようなものを設置しては…
_ (75歳以上・女性)

26. 「キャンプ場への出入口を早急に整備すべき」「アウトドア、キャンプに関するショップなど誘致すべき」
「いこいの館を何とか利用できないか」_ (40歳～59歳・女性)

27. 川に降りる道をきれいに広くしてほしいです。_ (75歳以上・女性)

28. キャンプ場で人を寄せて他所へお金を落としてもらえる施設、観光する所を作る。
古い町並みを作り出したり (木曾路のような)
アウトドアスポーツ場を作ったり (ネスタ神戸のような) _ (40歳～59歳・男性)

29. eスポーツの国際的会場をつくる_ (40歳～59歳・未回答)

30. 町内の活性化して賑わって良いと思う。
キャンプの人をたくさん入れて下さい。
人口が少ないので多くなって賑わった方が良い。_ (75歳以上・女性)

31. 「JRが良く止まりますが、笠置では若い人達が住めません。若い人達が住める町をお願いします」「笠置ではお店屋さんが
ないので困っています」_ (75歳以上・女性)

3 2. 「町内外の業者が食事処、音楽スペース（音楽で楽しむ）等、設ける」「町内に少しでもお金を観光客が使用される設備を」
「入浴施設ない いこいの館 入浴場の復活を（他所では必ずキャンプ場の近くには入浴出来ることになっている）」
「来客を歓迎する至誠が欠如している様に思います」_（75 歳以上・男性）

3 3. 利用税の単価を UP するべきと思う_（60 歳～74 歳・男性）

3 4. キャンプ場により町が豊かになっていって欲しい_（40 歳～59 歳・男性）

3 5. 町内行事等で町の住民も気軽に立寄れる場所であって欲しいです_（60 歳～74 歳・女性）

3 6. 笠置町における笠置キャンプ場は大いに町の活性化に寄与していることは云うまでもありません。しかし、利用する人はほとんどが外部者であり、町内の人あまりキャンプ場には足を運ぶことが少ないように思います。又、町内の人々がキャンプ場に行く目的もはっきりせず、訪れる観光客との接触も少ないのではないのでしょうか。笠置キャンプ場をもっと開放的にするためには、店舗等事業展開拡大を大いに進めて行き、町内の人々も足を運べて利用しやすい対策が望ましく思います。今後は四季折々の訪問者の状況や催し物（営業展開の実績）など具体的に住民に知らせる手立を興じることがもっと身近に感じてもらえるのではないのでしょうか。大いに期待しています。_（75 歳以上・男性）

3 7. 「キャンプ場内のトイレの在り方、十分であるのか考えるべき。来場する人々が心配する衛生上早急に検討すべき」
「温泉の町笠置町。昔からの歴史でもあると思うが現在施設なし。いこいの館、復活する考えの見込みがあるのか。温泉があるので移住して来た人々がある由、早急に考えて欲しい。しっかりと守ってほしい。
「立派な自然に守られて来た町。町の存続を願い渡し役小角、後醍醐天皇、笠置山に●が立つ様に。」
「井尻山は奈良県桜井市、三輪大社が龍の●（酒、玉子、お供え）」

「井尻山は尾ぼと言う。伝説ありと聞く。頑張ってもらいたい。」 _ (75 歳以上・男性)

38. 進入路の改善 _ (75 歳以上・男性)

39. 「キャンプ場の水道代はどないなのかな」「浄化槽の代金は」「町からの負担金は」「まちづくり会社の費用はどこからか」 _ (75 歳以上・男性)

40. 「絶対、入浴施設は必要、「いきこいの館」温泉の再開」「初心者用にグランピング施設」「キャンプ以外のアクティビティの充実。町内事業者との連携・魚のつかみどり、魚釣り等・ボルダリング体験・ボート、カヌー等の川遊び・レンタサイクル⇒モトクロスコース（ミニコース）」 _ (40 歳～59 歳・男性)

41. 「安心安全なキャンプ場とするため、進入路の整備が絶対に必要です」「温泉のあるキャンプ場とするため、いきこいの連携のため遊歩道の整備を再検討すべきである。」 _ (75 歳以上・男性)

42. いこいの温泉をうまく活用して頂きたい _ (40 歳～59 歳・女性)

43. シャワー、入浴設備が必須であり、いきこいの館を復活させ、連携した管理とし、存続を目指し、キャンプと温泉の相乗効果でより、賑わいを目指して頂きたい。 _ (40 歳～59 歳・男性)

44. いこいの館を再開し、キャンプ場と組み合わせて運営する。キャンプの年間パスを発行したり、町内の店の割引券の発行、笠置山の入山料割引など、町内全体と連携して考える _ (20 歳～39 歳・男性)

45. がんばってください_ (19歳以下・男性)

46. 祝日前は多くのテントが並び自然を満喫している人達の様子が見えて、気持ちが安らぎます。

普段自然と触れ合う機会の少ない生活の中で、多いに自然豊かな美しい風景の笠置町に多くの人に来て欲しいです。_ (75歳以上・女性)

47. 笠置キャンプ場に対して関心云々より最近人口はどんどん少なくなるし、空き家が多くなる。特に最近は店屋一軒もありません。非常に淋しい町になってきました。

日常必要な食料品を買うにしても電車利用で加茂駅に行かねばなりません。町の条件もあまり良くないので仕方はないと思いますが、コンビニの一軒くらい有ってもいいのではないのでしょうか。ジュース等、酒・ビール店等有っても良いと思います。

笠置駅の階段も大変駅で上りが39段、下り33段有り、私達高齢者は大変こたえます。笠置町のキャンプ場の事より駅周辺のメインストリートの発展を考えて欲しいです。_ (75歳以上・男性)

48. キャンプ場の利用料は、どこかの収入になっているのでしょうか。町の収入になっていないのならあまり意味が無いように思います。_ (40歳～59歳・女性)

49. キャンプ場の入場収入の恩恵が町民にも受けられているのか分からない。決算は公表されてますか？町の収入はどのくらいでしょうか？_ (40歳～59歳・男性)

50. 行政、各団体などが協力し合い、定期的に魅力的なイベントを開催すべきだと思う。例えば、フリーマーケット（野菜、果物、お菓子なども含）_ (75歳以上・女性)

5 1. 笠置キャンプ場に来てくださいますことを歓迎します_ (75 歳以上・男性)

5 2. 南部のキャンプ場だけでなく、広く西部や東部、飛鳥路の河川敷、含めた施策を考えるべきだ_ (40 歳～59 歳・男性)

5 3. 関取笠置山さんに関すること。私（現在 89 歳）が小学生の頃、関取笠置山さんが登山されました。私達は後をつけて登山しました。その時は盛りりました。その後、引退され年寄秀ノ山を襲名され相撲協会の理事等をされ長い間、協会に尽力されました。現在の秀ノ山さんは 3 年前引退され年寄り秀ノ山を襲名しておられます。そして佐渡ヶ獄部屋に所属しておられます。この部屋に入門された力士さんに 2 代目笠置山を襲名して頂き、町を挙げて応援しては如何ですか。また NHK の朝ドラマ ヴギウギの主人公をキャンプ場に招聘し歌謡ショーを実施されては？_ (75 歳以上・男性)

5 4. 「いこいの館を早く復活させてキャンプ場に来られている客を温泉に取り込む様に連携するのが理想的だと思う。

「町の行事、イベントをキャンプ場にて行える様にする。」_ (40 歳～59 歳・男性)

5 5. 「店が無い。買物も他町で行っている。町営のスーパー等を作り、収入確保」「キャンプ客とコラボした取組み。温泉風呂等」
_ (60 歳～74 歳・男性)

5 6. 「キャンプ場の利用推進は図るべきだと思う。一方で連休中等の周辺交通渋滞を緩和する方法も検討すべき。

（例）キャンプ場への進入は現状通りとし、退出路を大橋下に仮設橋を設置（国か府の許可が必要？）し温泉下から出られる様にする。」

「キャンプ場利用者、ハイキング等の来客者への福祉施設としても現休館中の「いこいの館」再開に全力を注入すべき。（今のままでは年々維持費が増大し、次の世代への大きな負担となる事は大きな問題である）」_ (75 歳以上・男性)

57. 町財政が厳しい中、キャンプ場の収入を財源にしていこいの館（温泉）の復活をすることで動き出すことができれば今後の活性化になっていくのではないかと思います。

キャンプ場の管理についても活性化を望まれるならば、町管理に戻していくべきだと思います。

なので、体制と体質を根本的に変えていかなければ、このようなアンケートをとったところで何も変わりません。というのが私の考えだと思います。_（40歳～59歳・男性）

58. 入口が狭い。カヌー場から橋を作ること。_（60歳～74歳・男性）

59. 家族や友人と楽しく過ごせる場所であり、花鳥魚昆虫等、自然と触れ合える場所であって欲しいです。

笠置温泉の再営業を期待しています。

多くのキャンプ客を温泉に誘導することは不可能でしょうか。

キャンプ場入場券と入浴券をセットするとか割引券をつけるとか、温泉が再開されれば町民の健康にも良いと思うのですがどうでしょう。_（75歳以上・女性）

60. キャンプ場に行っても風呂が無いので風呂が欲しい。_（60歳～74歳・●）

61. ・キャンプ場の利便性の改善（トイレは水洗にするべき）河原は増水する場合がありますので、わかさぎ公園を今の公園は雑草だらけで公園として成り立っていないので、トイレの整備を観光地としえもまず、やるべき。

キャンプ場にはやはりお風呂が必要。いこいの館の再開が早急に行われるべき。キャンプ場、いこいの館のお風呂、ボルダリング、笠置山の一体化するべきだと思います。

今年の夏の暑さで、キャンプ場のお客も減りました。

涼む所もない、このままではこれからも夏場のお客さんは減っていくことでしょうか、現状のままでではキャンプ場の経営はしんどいでしょう。

キャンプ場の奥の私有地を何とか利用できないでしょうか。

観光笠置の経営のやり方にも疑問を持ちます。

本当に観光笠置を目指してやっておられるのか？たんにキャンプ場の儲けで満足しているのでは？進歩がない。もっと工夫するべき。 _ (60歳～74歳・女性)

6 2. 「R5年9月迄の民間業者の活動の結果はどうだったのか？（収益も含めて）を周知してもらいたい。町の財政につながる計画を願います。」「利用客を多くすれば良いものではないと思います。」

「キャンプ場 利用した人が町に関心をもってもらうのはありがたいと思います。しかし、移住したいと考える人は少ないと思います。休日に静かな環境、自然に触れることにくつろぎを感じている人が大半ではないでしょうか。 _ (60歳～74歳・男性)

6 3. 道路が狭いため河原へ行くために降りる手前で交通渋滞がおきているので直進する時、危険な時がある。

笠置大橋も渡った所から下へ行く道があるのでそちらからも河原へ行けるように橋をかけるとスムーズに事が流れるのではないかと。 _ (60歳～74歳・女性)

6 4. 利用者の数は十分だと思います。 _ (20歳～39歳・男性)

6 5. キャンプ場の活性化も良いが、温泉設備を復活して欲しい。資金が無いならばクラウドファンディング等、資金確保に努力して是非とも笠置町の将来の発展に繋げて欲しい。 _ (75歳以上・男性)

66. 「価格帯を上げる事（清掃協力費の値上げ等）

⇒富裕層のお客様をターゲットにする

利用人数の多さは関係ありません。客単価上昇が全てだと思います。」

「子連れの方々が利用しやすいようにキッズスペースの創設・拡充」_（60歳～74歳・男性）

67. 「客単価を上げる」「女性の方が安心して利用できる環境作り」「町外資本・企業を数多く誘致する為に優遇措置の創設_（60歳～74歳・女性）

68. 地域振興と環境に配慮したアプローチを重視し、動力費を必要としないエコフレンドリーな子ども向けアスレチック施設を導入するプロジェクトを提案いたします。このプロジェクトは地域経済の振興と同時に、環境への負荷を最小限に抑えることを目指します。従来のアスレチック施設は動力を必要とし、運営に多くのエネルギーコストがかかりますが、動力不要のアスレチック施設を導入することで、初期投資、ランニングコストを最小化します。また、自然素材の活用や再生可能エネルギーを活用することで環境への配慮を最大化します。

動力機器が少ないため、メンテナンスコストも低減されます。これにより、地域経済への負荷も軽減されます。

このプロジェクトを広報する際、エコフレンドリーな施設としての側面を強調し、地域へのプラス影響をアピールできます。_（40歳～59歳・男性）

69. 町の人口が少ない キャンプ場だけが賑やかになっている。

町の収入源になっていない。_（60歳～74歳・男性）

70. 近年、キャンプ場が平日でも多く来られて休日、連休にはあれだけ沢山来てくださって夏とかはシャワーやお風呂に入りたい方が居られるのではと思います。

いこいの館のお風呂をキャンプ場に入る時に入浴券付きで販売されたいかがでしょうか？_（75歳以上・女性）

71. ゴミ・トイレ・水道 収集を 町財政を使わずに観光笠置独自の予算でまかなって欲しい_（75歳以上・女性）

72. ゴミ・トイレの収集によって町財政が圧迫されているのが不満。観光笠置の収支内でまかなうべきものである_（75歳以上・男性）

73. 以前のようにグラウンドが沈んだ時、町の予算を使うのは反対です_（60歳～74歳・女性）

74. キャンプ場の利用客から徴収している利用料は、どこに行くのか、年々、利用客が増えているからその分、当然町の財政も潤っていると思ってました。

町とキャンプ場の財政との関係が全く分からないので、町民に示してほしい。関係があるなら、毎年収支報告を出して下さい。_（60歳～74歳・女性）

75. キャンプ場に集う人々やテントの灯りを見ているだけで心が豊かになります。台風時など心配もありますが、そこをクリアして、来場される方々にリピーターになってもらえたら、それだけで嬉しいなど。ハデでなくていい。／利用者さんにアンケートをとったり意見を聞いたらどうでしょう？子ども世帯や独身者の方々、シニアの方々など、特にリピーターの方々の意見を集めてはどうだろうか？／農泊推進のリーダー若者たちの意見も聞いてみてはどうか？

素晴らしい実践をされています。和束町に事務局メンバーがいるので、笠置のメンバー（は分流だから）に加えて、そのリーダー本人に聞くのが多いに参考になるはず。ゼロから分の成果を生み出した！！_（60歳～74歳・女性）

76. 利用申込みを含め、利用料の徴収等の管理を徹底するべきと思う。少しでもマナーの悪い利用客を排除できるのではないかと思う。_ (60歳～74歳・女性)

77. 道を広げてほしい。事故にならないか心配_ (60歳～74歳・女性)

78. 「キャンプ場利用してもらうことで、町財政にも今以上に利益、メリットがあるように進めて欲しい」
「早期にいこいの館の入浴施設を再開し、キャンプと温泉での集客を増やすべき」「このアンケート結果を町民に知らせて欲しい」
_ (60歳～74歳・女性)

79. 収入と支出が分からず、笠置町の為にどのように役立っているのか知りたい。それを知ったうえでのアンケートならもっと深く考えることができたと思う。今後はペーパーにより知らせて頂けることを希望します。_ (60歳～74歳・男性)

80. 収入と支出、笠置町民の為にどのように役立っているのか、現状を知ったうえでのアンケートにしてほしかった。(何に支出されているのか分からないので心配) _ (20歳～39歳・男性)

81. 観光資源として活用すること自体には大いに賛成であるが、笠置町の治安を主として悪化させている原因になっているという現状にもっと目を向けてほしい。警備体制をしっかりと敷かないことには、この場所でのキャンプ場としての活動には一切、賛成しかねる。夜間帯にルールを破って入場する者の規制も含め、本来、管理を任されている町側がきっちりと見張る責任がある。防犯カメラの事後捜査に任すのではなく、事件事故の発生を未然に防止すべく、警備員等の導入を求める。この場所で商売するのであれば、その責任を果たして、足元を固めた上での活動でないと町にとって何のプラスにはならない、安全に楽しめる場所として紹介出来ない。また、夏場に小さい子どもをキャンプ場の川で遊ばせる客も多く見られ、水難事故が全国的に多発する中で、管理者からの注意啓発が不十分である。町の管理体制が問われる。観光資源として笠置に大きくプラスに出来る場所であるはずと思

うだけに残念である。よその「笠置キャンプ場は治安が悪い」と評判をもっと真摯に受け止めるべきである。南山城村にも新しい設備の整ったキャンプ場が出来、笠置は反面、客層が悪くなる一方である。よく考えてほしい。_ (40歳～59歳・男性)

82. 笠置町にとって、キャンプ場は町外からの来訪者を迎えるにあたって大変重要な場であると思います。キャンプ場がにぎわうのは嬉しいですが、一方でルールを守らない人も一定数おられます（時間外に入場してお金を払わない、直火、不法投棄、トラブルなど）今後もキャンプ場を主要な観光資源とするならば、常時管理人となる人が必要だと思います。今のままでは女性のソロキャンパーの方や小さいお子さん連れの方などには不安がある状況だと思います。今後、より安心して利用できる場となるようにご検討よろしく願いいたします。_ (20歳～39歳・女性)